

## 平成19年度第3回補助事業審査・評価委員会議事要旨

1. 日 時 平成19年12月21日（金）午後3時00分～4時35分

2. 場 所 日本小型自動車振興会 第1会議室

3. 出席者

[委員] 金子委員長、森本委員、次廣（代理 青野）委員、吉田委員、根本委員

[本会] 堀田会長、真鍋理事、伊藤部長、岩上課長、他

4. 議 題

(1) 平成20年度機械工業補助要望の審査について

(2) 平成20年度公益事業補助要望の審査について

5. 議事要旨

平成20年度機械・公益補助要望については提出資料の査定の考え方にに基づき審査することです承された。

(主な意見等 ☆は委員発言 ★は事務局発言)

☆ うつ病、発達障害に関する事業の要望状況はどうか。

★ 本会への要望は、うつ病対策に関するものが1件あったが、発達障害関連の要望はなかった。

☆ 公益の要望が前年より減少している理由は？

★ 福祉関係でいえば、老人福祉については介護保険制度が、障害者施設については障害者自立支援法が整備されたことに伴い、補助のメニューから除外されたことが要因としてあげられる。

☆ 要望の査定はどう行うのか。

★ 今回要望があった事業で全く補助の対象外という事業はない。査定の考え方にに基づき個々の事業ごとに補助事業上不適当な部分を査定する。

〈その他〉

☆ 事業の評価を外部に依頼してはどうか。

★ 外部に依頼することは現在考えていないが、試行的に事務局での評価を検討したい。

☆ 過去に振興会が補助した物件の改修事業については、介護保険の制度ができた現在、どう考えるか。

★ 福祉車両と同様、考え方としては介護保険の中でみるべきものと考えている。

以上